
目次

.....

【1】 --- 本学発の論文新着速報（2025 年 8 月・9 月分）

.....

【2】 --- 日本語電子ブック約 12,000 冊と電子ジャーナル 118 誌トライアル中

.....

【3】 --- 図書館貴重書から、ヨンケル先生と島邨俊一先生関連書籍を紹介

.....

【4】 --- キッチンカーが試験的に夕食時間帯にも出店

.....

【5】 --- 令和 7 年度第 4 回企画展示＜ミステリの種＞展開催中

.....

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 本学発の論文新着速報（2025 年 8 月・9 月分）

.....

京都府立医科大学発の学術論文(PubMed 収載)のうち、2025 年 8 月・9 月発行分のものについて、お知らせします。(検索日 2025/10/2 196 件)

◆ ↓ 次の URL をクリックしてください ↓ ◆

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/myncbi/1FS3cNp9hWvAN/collections/65982847/public/>

この情報は以下の抽出条件のもとに月に 1 回お知らせしています。

- ・ 直近 2 ヶ月分
 - ・ 論文の著者が本学所属
-

【2】 --- 日本語電子ブック約 12,000 冊と電子ジャーナル 118 誌トライアル中

.....

「メディカルオンライン」イーブックスライブラリーの全書籍約 12,000 冊を期間限定で

提供しています。

『医療のための生成 AI 実践ガイド』など新刊に加え、『内科レジデント実践マニュアル』『かんテキ』シリーズなど人気図書も閲覧可能です。

◆アクセス先：<https://mol.medicalonline.jp/library/ebooks/>

◆利用案内：<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/news/2025/files/39842.pdf>

◆配信書籍リスト：<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/news/2025/files/39843.pdf>

◆トライアル期間：2025/10/1(水)～2026/1/31(土)

【医書.jp】で提供される、『medicina』『画像診断』『Hospitalist』『臨床消化器内科』など国内出版社 22 社 118 誌の電子ジャーナルをトライアルで提供中。

<https://webview.isho.jp/journal>

◆トライアル期間：2025/11/30(日)まで

リンクリゾルバ SFX にも登録済。医中誌 Web からスムーズに全文までリンクします。

【3】 --- 図書館貴重書から、ヨンケル先生と島村俊一先生関連書籍を紹介

.....

図書館貴重書庫で所蔵している歴史的価値ある書籍を紹介する、「[京都広小路通信](#)」の連載。今回は、明治時代にドイツから来日した京都療病院の初代医学教師、ヨンケル・フォン・ランゲック先生と京都府立医学専門学校の初代校長、附属病院長を務めた島村俊一先生に関する書籍を紹介します。

“[京都療病院の初代医学教師ヨンケルの記録](#)”

“[明治時代の医学教育を後世に伝える、精神病学者・島村俊一の講義録](#)”

【4】 --- キッチンカーが試験的に夕食時間帯にも出店

.....

ランチタイムに出店しているキッチンカーを、10 月、試験的に夕食時間帯にも出店します！

出店場所：河原町キャンパス

出店時間：17:00～19:00（予定） ※ランチ時間帯から継続の場合あり

出店予定・メニュー：<https://kpu-m.u-coop.net/2025/09/10.html>（ランチ）
<https://kpu-m.u-coop.net/2025/09/10-1.html>（夕食）

【5】 --- 令和7年度第4回企画展示＜ミステリの種＞展開催中

.....

本日(10/2)開催する推理作家 貫井徳郎先生の特別講演「執筆は趣味」と連携して
ミステリ作品に関係のありそうな本学所蔵本、貫井先生の著書、『ミステリー入門』
などを展示しています。講演会の帰りに、お立寄りください。

- 期間：2025/9/25(木)～10/8(水)
 - 場所：附属図書館 カウンター前
 - 展示資料一覧：[こちら](#)
 - チラシ：[こちら](#)
-

[Book Review]・・・編集後記にかえて

.....

久坂部羊著『悪医』（朝日新聞出版 2017 年）

末期がん患者と医師、2人それぞれの目線で話が進んでいく中で、両者の葛藤や
苦しみ、考え方の違いがありのままに伝わってくる。患者目線では医師からの余命
宣告が突き放したように聞こえ、医師の目線では無理な治療はせず残りの大切な時
間を有意義に過ごしてほしい思いでの余命宣告、という立場によって全く考え方が
違うところが対症的だと思った。患者は苦しみながらも新たな治療法を求め悪戦苦
闘し、医師も患者からの「私に死ねというのか」という言葉がいつまでも頭の中に
残り心が晴れないまま生きる日々。医療の最善とは何か、患者に寄り添うとは何か
を現実的に突き付けてくる内容が心に残る。(K.S.)

(京都府立図書館所蔵「[K-Libnet](#)」で貸出が可能です)

KPUM Library Booklog：<https://booklog.jp/users/kpumlib>
この本のページ：<https://booklog.jp/item/1/4022648422>

.....

図書館メール News553 号 2025.10.2 発行（隔週木曜日発行）

編集・発行：京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....

（図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓）

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>